

保護者やご近隣の方からいただいたご意見

2022年度～

○コロナ禍となり、幼児は玄関先での送迎になっている。そのため、先生や保護者同士の交流が少なくなり寂しさを感じる。コロナが落ち着いたら、以前のように保育室までの送迎にしてほしい。

⇒新型コロナも5類になり大きな流行も見られないため、9月より保育室までの送迎にします。クラスの子どもたちや保育室の様子等もみていただき、身近に感じていただけたらと思います。

○打刻漏れによる徴収金をなくしてほしい。

⇒ご指摘通り、制度を変え徴収金はなくしました。また、安全管理の意味合いから打刻の有無を毎日チェックします。

○先生の指導が厳しいのではないかと?

⇒子ども達の成長には共感や承認だけでなく、注意が必要な時もあります。ただ、怖いと感じさせては意味がありません。新年度は特に信頼関係を培っていく大切な時期ですので、保育士の思いや意図が正しく伝わるように、アプローチの仕方や伝え方を工夫していきたいと思えます。ご心配をおかけして申し訳ありません。

○保育園のどこかで定期的に音が鳴りうるさいと苦情の電話がかかる。

⇒猫やイタチ等の糞被害対策として動物を追い払うセンサー機能付きのソーラーパネルを設置していましたが、誤作動を起こし、近隣の皆様にご迷惑をおかけしてしまいました。お電話でお詫びをするとともに、すぐに撤去しました。近隣の皆様に向けてもお詫びの掲示をしました。